

半世界 (2018)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2019/02/15

公開情報 キノフィルムズ

映倫 G

【キャッチコピー】

描いた人生になってる？

【解説】

「北のカナリアたち」「エルネスト」の阪本順治監督が稲垣吾郎を主演に迎えて贈る人生ドラマ。過疎化が進む地方都市を舞台に、親の仕事を受け継いで淡々と人生を送ってきた40歳目の主人公が、旧友との再会を機に、改めて互いの友情を確かめ合うとともに、これからの人生を見つめ直し、仕事と家族と真剣に向き合う姿を描く。共演は長谷川博己、渋川清彦、池脇千鶴。

とある地方都市で、妻の初乃と中学生の息子・明と暮らす39歳の高村紘。父から受け継いだ備長炭づくりを生業とする紘だったが、今の仕事に特別な思い入れがあるわけでもなく、その一方で仕事を理由に家のことは初乃に任せきり。そんな単調な日常をただやり過ごすだけの毎日が続いていたある日、中学時代からの親友で、自衛隊員をしていた沖山瑛介が妻子とも別れて一人で突然の帰郷を果たす。紘は、同じ中学の同級生・岩井光彦も交え、久々に3人で酒を酌み交わす。瑛介は何か深い事情を抱えているようだったが、多くを語ろうとはしなかった。一方紘は、反抗期の息子に無関心なことを光彦に鋭く指摘され思いがけず動揺してしまうのだったが…。

【クレジット】

監督	阪本順治
製作総指揮	木下直哉
エグゼクティブプロデューサー	武部由実子
プロデューサー	椎井友紀子
脚本	阪本順治
撮影	儀間眞悟
美術	原田満生
衣裳	岩崎文男
編集	普嶋信一
音楽	安川午朗
音楽プロデューサー	津島玄一
照明	宗賢次郎
録音	藤本賢一
スクリプター	今村治子
ヘアメイク	宮崎智子
装飾	石上淳一
擬斗	二家本辰巳
助監督	小野寺昭洋

出演

稲垣吾郎	高村紘
長谷川博己	沖山瑛介
渋川清彦	岩井光彦
池脇千鶴	高村初乃
竹内都子	岩井麻里
杉田雷麟	高村明
信太昌之	池田
菅原あき	奈月
堀部圭亮	津山
岡本智礼	恩田
原田麻由	白川
牧口元美	藤吉郎
マレロ江口剣士朗	
大浦彰希	
大橋逸生	
中津川巧	
芳野史明	
上ノ茗真二	
西沢智治	
保科光志	
井谷三枝子	
小野武彦	大谷吉晴
石橋蓮司	岩井為夫